

再評価結果票

ナオミ愛児園

1 再評価実施日

令和元年8月27日

2 評価実施者

北九州市（北九州市児童福祉施設等第三者評価委員会）

3 再評価結果（※評価結果・・・平成24年2月7日 通常評価実施）

◎（1） 全体的な計画（保育課程）	
評価結果	園の独自性として異年齢交流を保育課程に盛り込むことが望まれていました。
再評価結果	園の独自性として異年齢交流を全体的な計画（保育課程）に盛り込んでいます。

◎（2） 指導計画	
評価結果	保育指針や保育課程のねらいや内容に対応した一貫性のある指導計画にすること、及び3歳未満児の個別の指導計画については、子どもの発達過程だけでなく、年齢に応じたねらいと内容を組み込んで作成することが望まれていました。
再評価結果	保育所保育指針や全体的な計画（保育課程）のねらいや内容に対応した一貫性のある指導計画を作成していました。3歳未満児の個別の指導計画については、個々に応じたねらいと内容を組み込んで作成しています。

◎ (19) 子どもの人権	
評価結果	さらに子どもが自分の意見や思いをはっきり表明できるような配慮や子どもの人権を尊重する具体的な取組が望まれていました。子どもの人権に関する研修が年間計画に位置づけられていることが望まれていました。
再評価結果	子どもの人権を尊重できるように、「人権擁護のためのセルフチェックリスト」を使って、職員全員が毎月チェックをし、それを各クラスで確認していました。子どもの人権に関する研修は年間計画に位置付けられています。

◎ (24) 保護者との相互理解	
評価結果	保護者との連絡は、送迎時の会話や連絡ノート、連絡ボードによって行われていますが、3歳以上児についても子どもの一日の生活の内容を保護者に伝達することが望まれていました。 個別懇談は随時行われていますが、全保護者を対象に定期的に開催されることが望まれていました。
再評価結果	3歳以上児についても、クラスごとにノートが用意され保護者に伝達しています。クラス懇談は行事予定にあり年2回開催され、個人懇談も全保護者を対象に実施されています。

◎ (26) 地域における子育て支援	
評価結果	園独自のホームページを開設し、育児情報の提供などを行っていますが、保育所の特性を生かした取組を行い、地域における子育て支援の充実が望まれていました。
再評価結果	「ひかりの子広場」を年に3回開催し園庭開放などの地域交流を行なっています。地域の育児講座の案内も掲示板に掲示して情報提供を行なっています。また図書の貸し出しや、子育て相談など地域における子育て支援に取り組んでいます。

◎ (30) 小学校等との連携	
評価結果	保育園児と小学生との定期的な交流の機会を設け、保育所と小学校との職員による話し合い、授業参観や保育参観など連携の機会があることが望まれていました。
再評価結果	近隣の保育園や小学校と年に2回交流の機会を持っています。また保幼小連携担当者会議に参加し、情報交換を行なっています。職員は小学校の行事へ参加しています。

◎ (38) 安全・衛生管理	
評価結果	保育園危機管理マニュアルが整備されていますが、食中毒が発生した場合の対応マニュアルについて、職員に周知することが望まれていました。
再評価結果	事故や災害時対応・食中毒発生時対応のマニュアルを作成して、事務室にも掲示しており、全職員で周知徹底に努めています。